

4.2. 効果的な渋滞対策の推進

4.2.1. 現状・課題

さいたま市内の主要渋滞箇所は、当初（平成24年）の59箇所（直轄国道を除く）から減少したものの、平成30年度末では依然として56箇所が存在しています。「さいたま市道路整備計画」においても、快適な交通環境を実現させるための指標の一つとして、主要渋滞箇所数の減少を目指しています。

渋滞は経済損失を招くとともに騒音・大気等生活環境の悪化や安全性の低下等、様々な問題の原因となるものであり改善が必要です。

本市では、都市計画道路におけるバイパス整備や交差点改良を実施し、国が主催する埼玉県移動性向上委員会において、渋滞対策の推進を進めています。

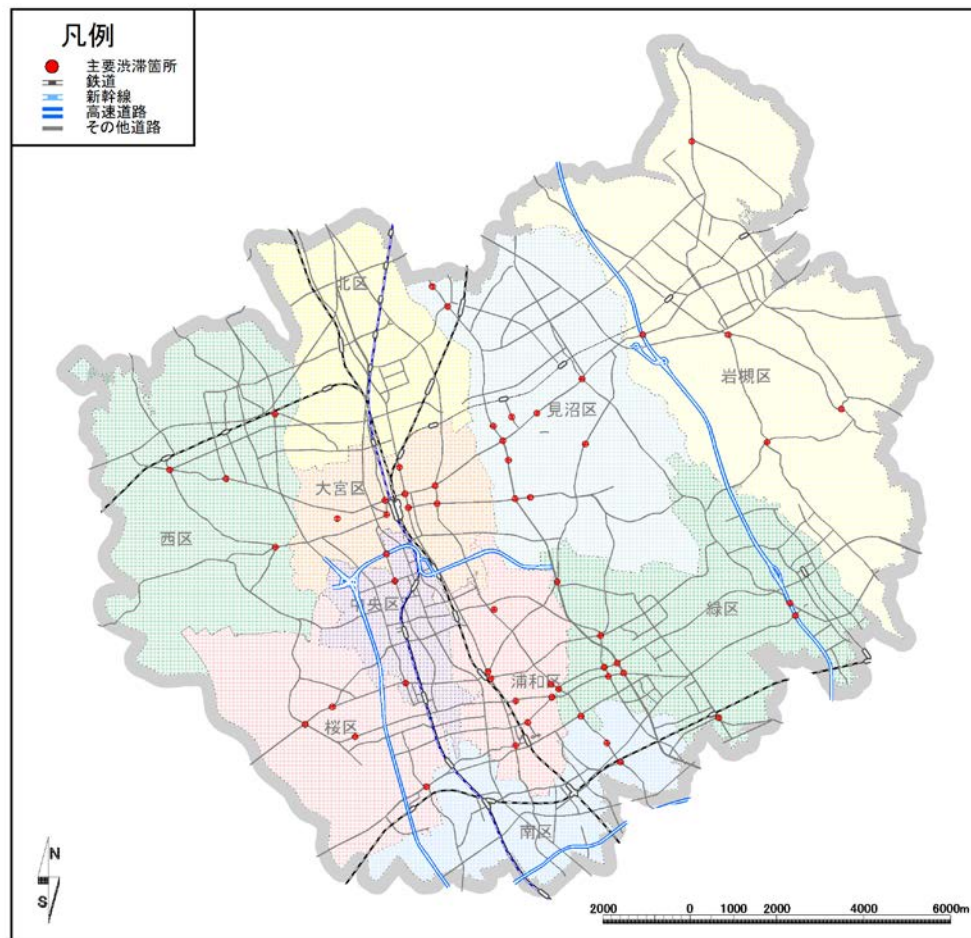


図 4-4 さいたま市内の主要渋滞箇所図（平成30年度末時点、直轄国道を除く）

4.2.2. 取り組みの方向性

主要渋滞箇所を有する幹線道路について、改良やバイパス整備を重点的に実施し効果的な渋滞対策を推進します。

4.2.3. 事業内容

効果的な渋滞対策の推進に係る事業内容は以下の表の通りです。

表 4-2 効果的な渋滞対策の推進に係る事業内容

事業番号	路線名・選定地区	工区名・事業箇所	区	事業規模
5	大宮岩槻線	1工区	大宮区	L=0.5km
6	大宮岩槻線	芝川工区	大宮区	L=0.6km
7	産業道路	天沼工区	大宮区	L=0.7km
8	産業道路	天沼2工区	大宮区	L=0.5km
9	南大通東線	天沼工区	大宮区	L=0.2km
10	道場三室線	2工区	桜区	L=0.8km
11	田島大牧線	2工区	浦和区	L=0.7km
12	田島大牧線	太田窪工区	緑区、浦和区	L=0.8km
13	産業道路	原山工区	緑区	L=0.4km
14	産業道路	原山2工区	緑区	L=0.6km
15	(国)122号蓮田岩槻バイパス	-	岩槻区	L=2.8km
16	(市)B第482号線	-	桜区	L=0.4km
17	(国)463号越谷浦和バイパス	鶴巻ランプ	緑区	1箇所
18	(主)さいたま鴻巣線バイパス	-	桜区	L=0.4km
19	先行整備交差点	東町交差点	大宮区	1箇所
20	先行整備交差点	鈴谷交差点	中央区	1箇所

4.2.4. 事業位置図

効果的な渋滞対策の推進に係る事業の位置は以下の図の通りです。

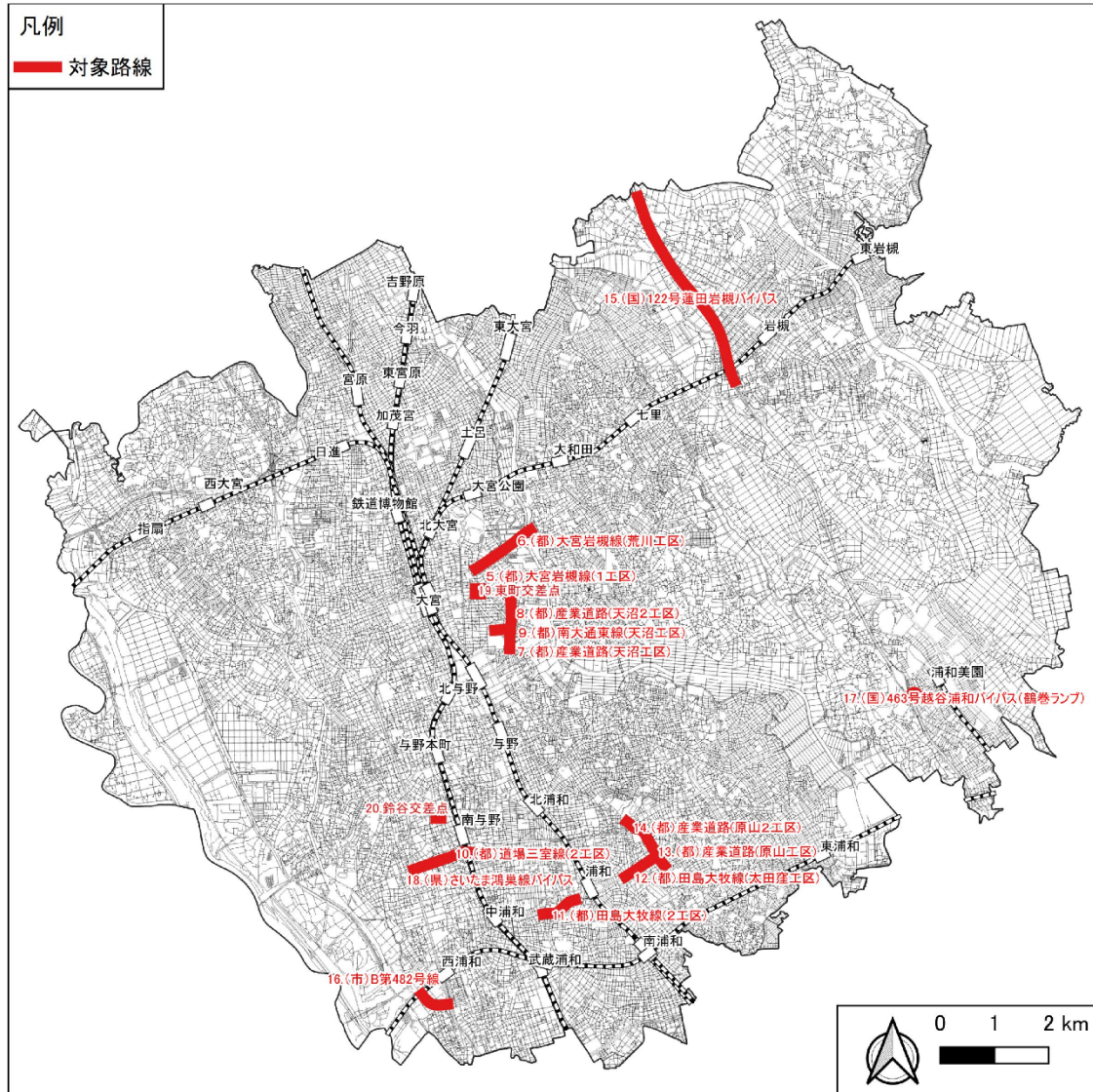


図 4-5 効果的な渋滞対策の推進に係る事業位置図